



株式会社 キングジム

2023年 6月期

決算要約資料

2023年8月1日 (火)

■ 連結損益計算書概要

2023年6月期は、増収減益。

売上高：前年に対して7.5%増。

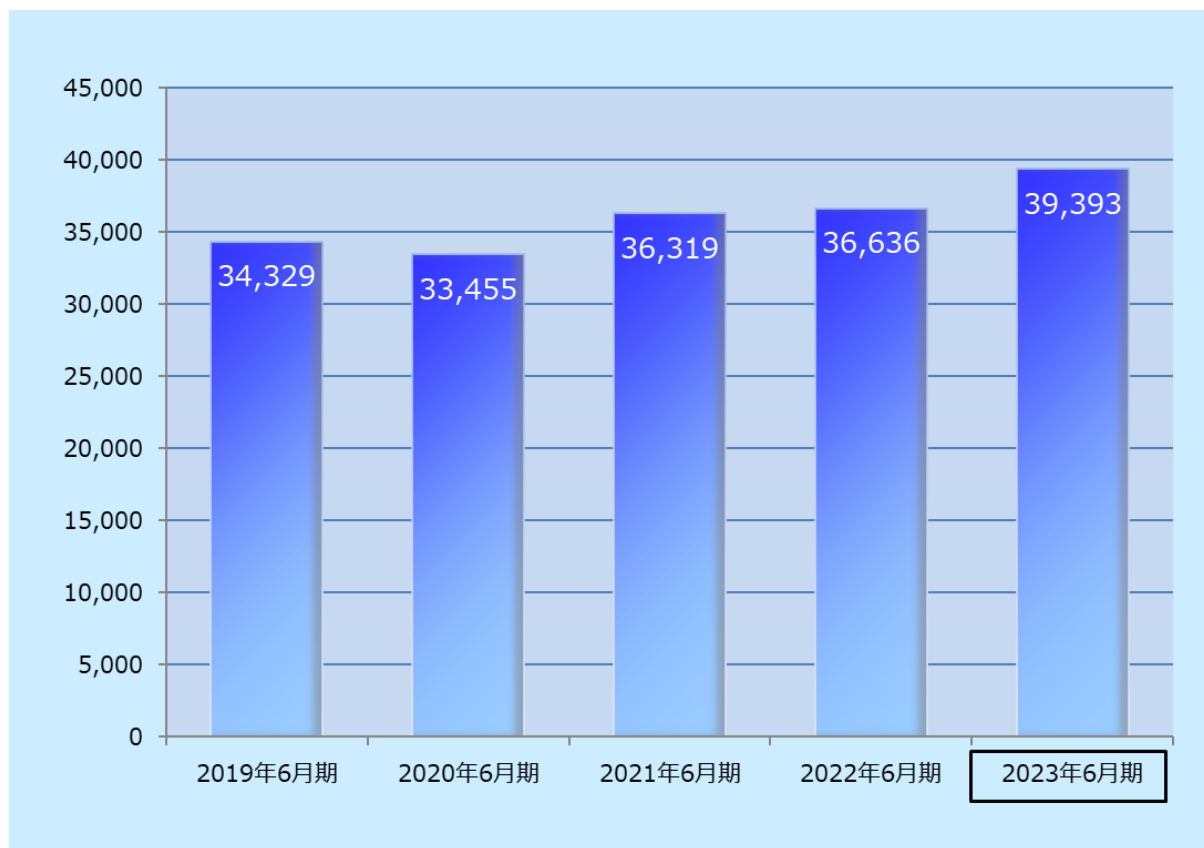
各利益：営業利益以下で、前年に対して46.8%～63.4%減。

(単位：百万円)	2022年6月期		2023年6月期		対前年	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	36,636	100.0%	39,393	100.0%	+2,757	+7.5%
■ 売上総利益	13,477	36.8%	14,190	36.0%	+713	+5.3%
■ 販管費	12,469	34.0%	13,822	35.1%	+1,352	+10.8%
■ 営業利益	1,007	2.8%	368	0.9%	-639	-63.4%
■ 経常利益	1,338	3.7%	637	1.6%	-701	-52.4%
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益	788	2.2%	419	1.1%	-368	-46.8%

■ 連結売上高推移

- ・ 2021年11月より子会社化したライフオンプロダクツ(株)と2023年2月に吸収合併した(株)エイチアイエムの売上が寄与。

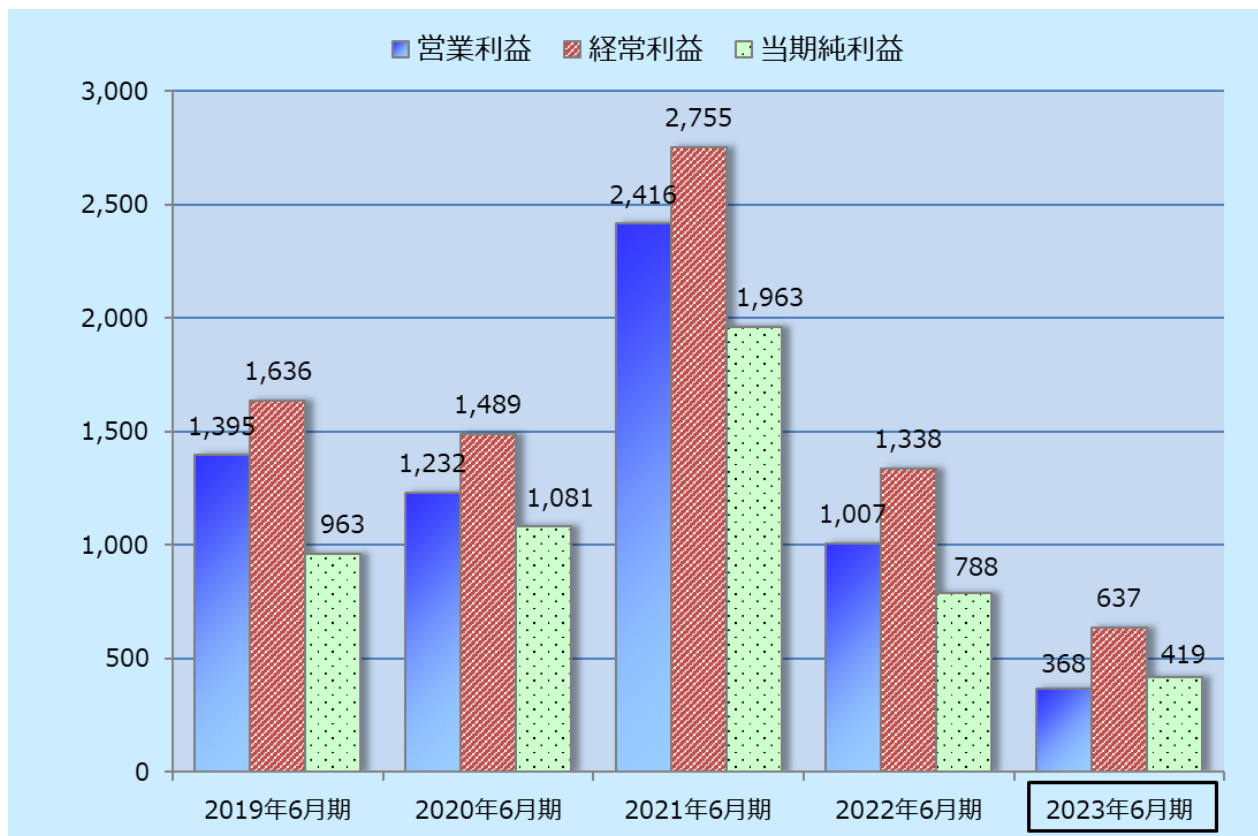
⇒前年に対して7.5%増。



■ 連結利益額推移

- ・ 急激な円安や物流費等の高騰。
- ・ 原材料価格も依然として高水準。

⇒ 製品の価格改定による収益の確保に努めたが、前年に対して大幅減。



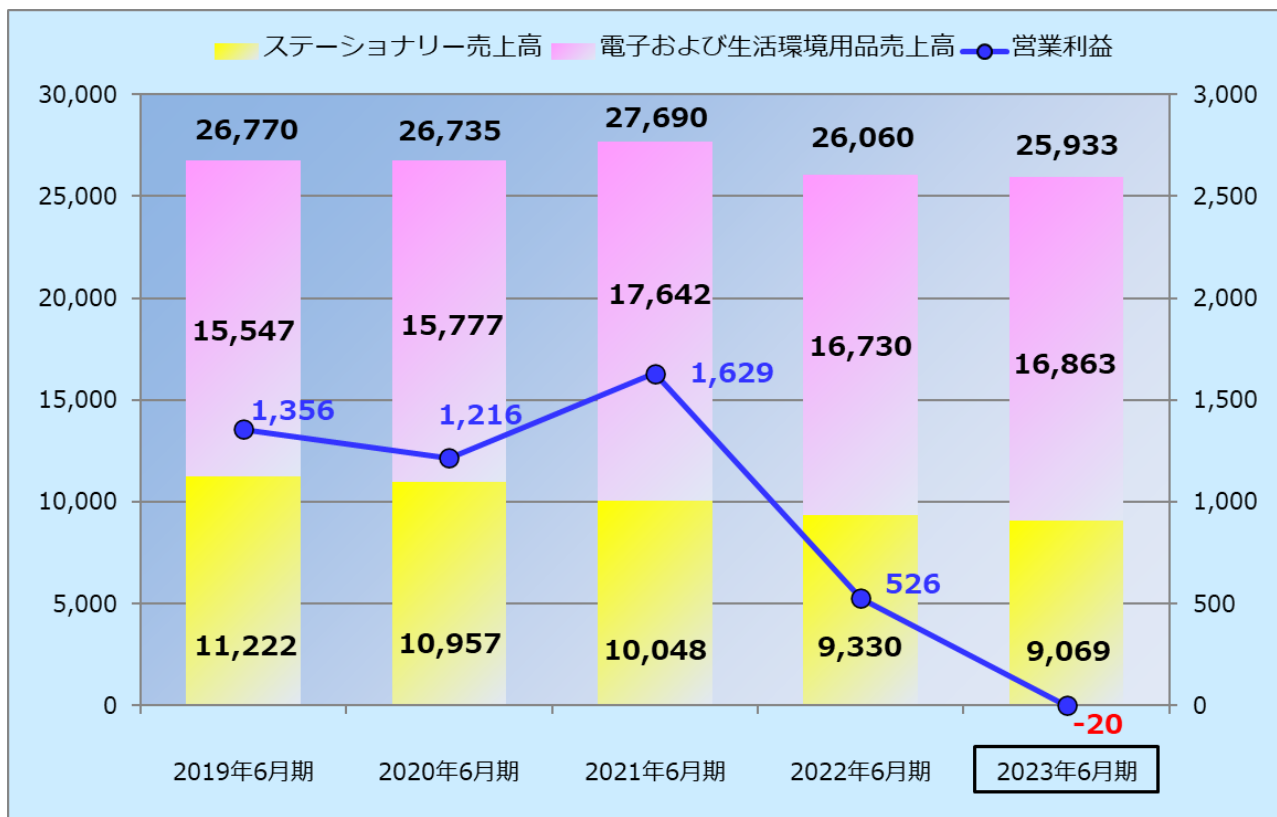
(単位：百万円)

■セグメント別 売上・営業利益推移

■文具事務用品事業

・売上高：25,933百万円 0.5%の減収
 ⇒ 昨年好調だった手指消毒器「テツテ」の反動減。

・営業損失：20百万円（前年は526百万円の営業利益）
 ⇒ 急激な円安や物流費等の高騰。
 ⇒ 原材料価格の高止まり。
 ⇒ ラチュナ事業の販管費増。

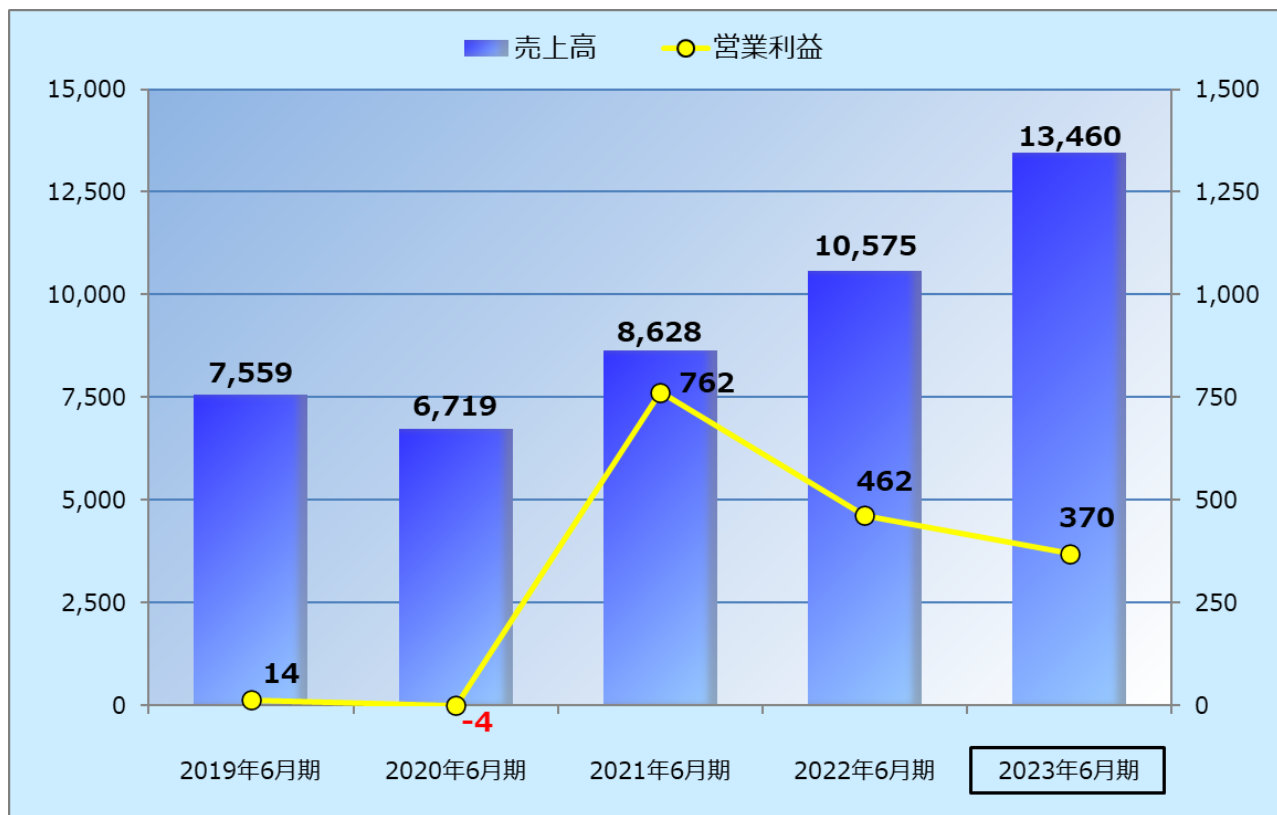


■セグメント別 売上・営業利益推移

■インテリアライフスタイル事業

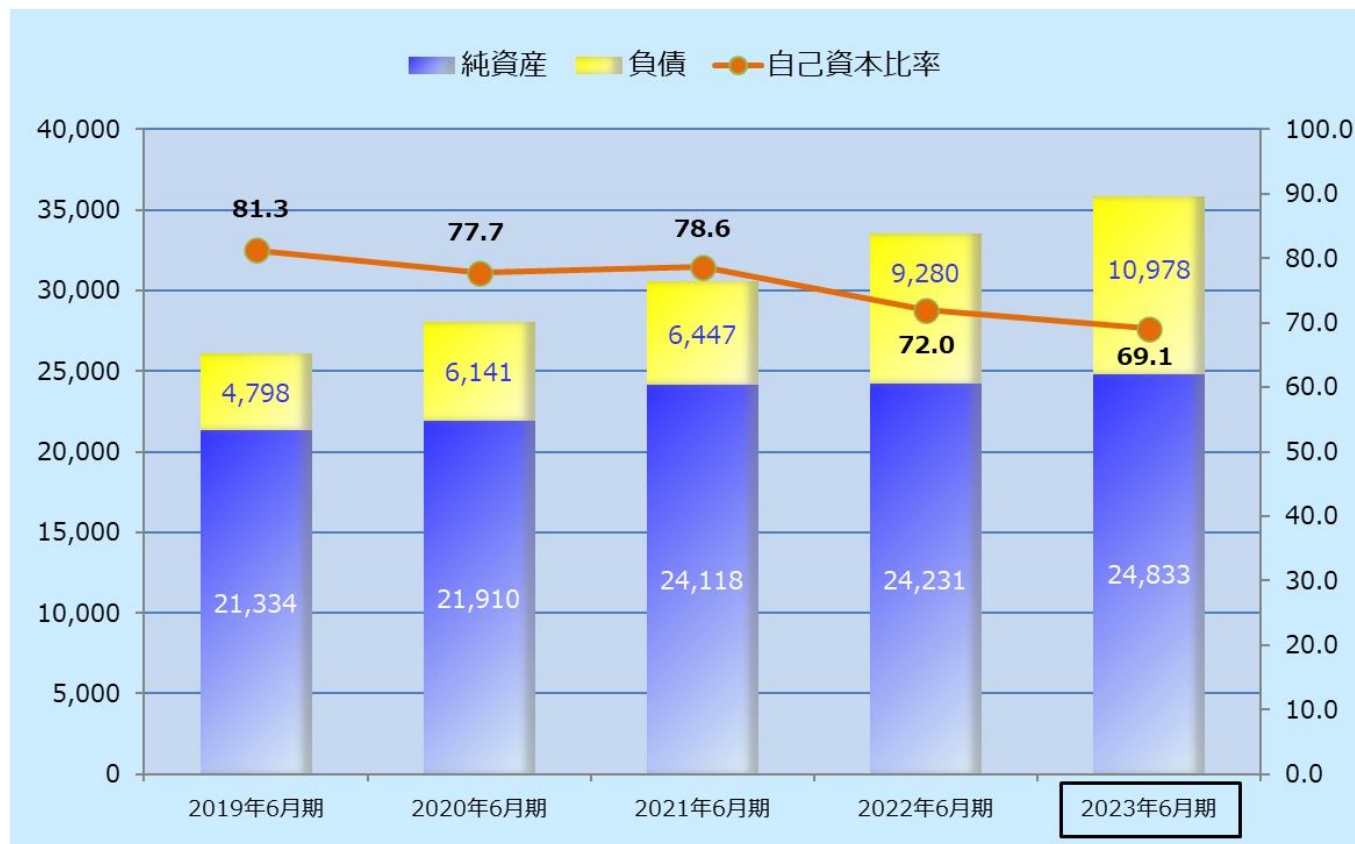
- ・売上高：13,460百万円 27.3%の増収
⇒ (株)ぼん家具と(株)アスカ商会が好調。
⇒ 2021年11月より子会社化した
ライフオンプロダクツ(株)の加算。

- ・営業利益：370百万円 19.9%の減益
⇒ 急激な円安による売上原価率の上昇。
⇒ ライフオンプロダクツ(株)ののれん償却。



■ 連結 B / S および自己資本比率推移

- ・ 総資産：35,812百万円（前年差 +2,299百万円）
⇒商品及び製品、投資有価証券、(株)エイチアイエムの株式取得によるのれんの増加。
- ・ 純資産：24,833百万円（前年差 +601百万円）
- ・ 負債：10,978百万円（前年差 +1,698百万円）
⇒運転資金需要による短期借入金の増加。
- ・ 自己資本比率：69.1%（前年差 -2.9pt）



■ 連結キャッシュ・フロー推移

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フロー：+166百万円
⇒ 棚卸資産の増加額、法人税等の支払額。
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フロー：-1,234百万円
⇒ 子会社株式の取得による支出、有形及び無形固定資産の取得による支出。
- ・ 財務活動によるキャッシュ・フロー：+1,065百万円
⇒ 短期借入金の純増額。

	(単位：百万円)	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
■ 営業活動によるキャッシュ・フロー		1,323	1,989	3,108	-1,278	166
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー		-504	-1,357	-492	-3,578	-1,234
■ 財務活動によるキャッシュ・フロー		-900	456	-1,382	3,206	1,065
■ 現金及び現金同等物に係る換算差額		-17	-46	74	254	135
■ 現金及び現金同等物の増減額		-98	1,042	1,308	-1,395	132
■ 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	-	314	-	-
■ 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	-	-	-	153
■ 現金及び現金同等物の期末残高		4,368	5,410	7,032	5,637	5,923

2024年6月期 通期連結業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期		2024年6月期		対前年	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	39,393	100.0%	42,000	100.0%	+2,606	+6.6%
■ 営業利益	368	0.9%	700	1.7%	+331	+90.1%
■ 経常利益	637	1.6%	900	2.1%	+262	+41.2%
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	419	1.1%	600	1.4%	+180	+42.9%

増収増益の予想

・「成長分野への注力」と「基盤事業の更なる強化」の方針のもと、文具事務用品事業・インテリアライフスタイル事業の両事業において、新製品開発と需要の掘り起こしにより企業価値の持続的な向上を図る。

成長分野

オフィス・生活環境用品やインテリアライフスタイル事業の分野を中心に新製品投入を積極的に行う。

基盤事業

「テプラ」の認知拡大・用途提案を目的とした販促・広告施策等を実施。

2024年6月期 通期セグメント別業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期		2024年6月期		対前年	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	39,393	100.0%	42,000	100.0%	+2,606	+6.6%
文具事務用品事業	25,933	65.8%	28,100	66.9%	+2,166	+8.4%
電子および生活環境用品	16,863	42.8%	19,400	46.2%	+2,536	+15.0%
ステーションナリー	9,069	23.0%	8,700	20.7%	-369	-4.1%
インテリアライフスタイル事業	13,460	34.2%	13,900	33.1%	+439	+3.3%
■ セグメント利益	368	0.9%	700	1.7%	+331	+90.1%
文具事務用品事業	-20	-0.1%	290	0.7%	+310	—
インテリアライフスタイル事業	370	0.9%	400	1.0%	+29	+7.9%

※注：セグメント利益については、各事業では「セグメント間取引調整前の数値」を記載し、合計は「セグメント間取引調整後の数値（営業利益）」を記載しております。

2024年6月期 第2四半期（累計）業績予想

2024年6月期 第2四半期（累計）連結業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期 第2四半期		2024年6月期 第2四半期		対前年同期	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	18,582	100.0%	19,900	100.0%	+1,317	+7.1%
■ 営業利益	-274	-1.5%	0	0.0%	+274	—
■ 経常利益	-109	-0.6%	80	0.4%	+189	—
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	-197	-1.1%	40	0.2%	+237	—

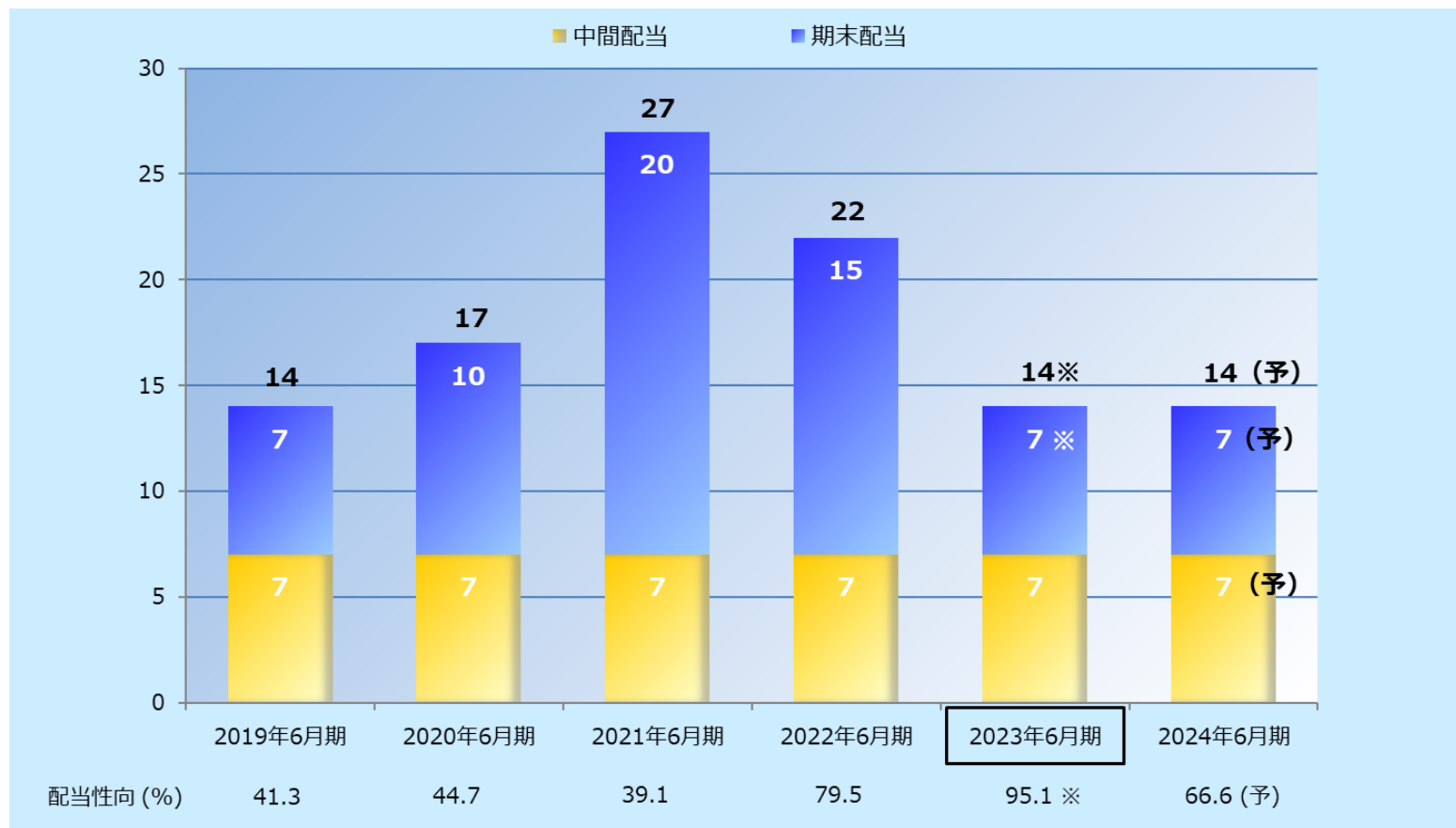
2024年6月期 第2四半期（累計）セグメント別業績予想

(単位：百万円)	2023年6月期 第2四半期		2024年6月期 第2四半期		対前年同期	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
■ 売上高	18,582	100.0%	19,900	100.0%	+1,317	+7.1%
文具事務用品事業	11,961	64.4%	12,900	64.8%	+938	+7.8%
電子および生活環境用品	7,802	42.0%	8,900	44.7%	+1,097	+14.1%
ステーショナリー	4,159	22.4%	4,000	20.1%	-159	-3.8%
インテリアライフスタイル事業	6,620	35.6%	7,000	35.2%	+379	+5.7%
■ セグメント利益	-274	-1.5%	0	0.0%	+274	—
文具事務用品事業	-456	-2.5%	-290	-1.5%	+166	—
インテリアライフスタイル事業	172	0.9%	280	1.4%	+107	+62.5%

※注：セグメント利益については、各事業では「セグメント間取引調整前の数値」を記載し、合計は「セグメント間取引調整後の数値（営業利益）」を記載しております。

■ 配当方針

配当性向の基準を40%とし、安定配当することを目指す。



※期末配当については、1株当たりの普通配当7円を2023年9月14日開催の定時株主総会にお諮りする予定です。

株式会社エイチアイエムの株式取得(子会社化)・吸収合併

2022年9月に、株式会社エイチアイエムの全株式を取得し、子会社化いたしました。同社は、キッチン用品や生活雑貨等の商品を企画し、インターネット上で販売を行っております。設立から著しい成長を続けている同社を当社グループに迎え入れることで EC 事業をさらに強化し、飛躍的な拡大を実現いたします。(2023年2月1日、当社を存続会社として同社を吸収合併し、当社EC事業部において運営しています。)

当社グループは、このような戦略投資をさらに拡大し、グループ経営を推進することで今後より一層の成長を目指してまいります。

価格改定

当社では、昨今の社会情勢の変化により、原材料・人件費・物流費などあらゆるコストの上昇が続く中、価格を維持するため、製造の合理化やコスト削減を進めてまいりました。しかしながら、自助努力だけで現状の価格を維持することはきわめて困難となっており、誠に不本意ではありますが、価格改定を実施することといたしました。

		<値上げ率>
2021年12月21日付	厚型ファイル	平均 約5%
2022年 6月21日付	「テプラ」PRO本体と一部オプション品	平均 約13%
2022年 9月21日付	PPファイル等の商品全般	平均 約13%
2022年12月21日付	厚型ファイルと「テプラ」テープカートリッジ全般	平均 約7%



価格改定の浸透を図ることで、収益性の改善を目指してまいります。

サステナビリティ

東京都「心のバリアフリー」サポート企業に登録

2022年12月、東京都「心のバリアフリー」サポート企業に登録されました。高齢の人や障がいのある人、乳幼児を連れた人など、誰もが円滑に移動し、さまざまな活動を楽しめるまちづくりを進めるためには、施設整備だけでなく、すべての人が平等に参加できる社会や環境について考え、必要な行動を続ける「心のバリアフリー」が重要です。当社は、今後も引き続き、あらゆる人の生活を便利にする商品の開発や誰もが働きやすい職場環境の整備に取り組み、「心のバリアフリー」を推進してまいります。



東京都主催のプロジェクト「TOKYOエシカル」にパートナーとして参加

2023年3月、エシカル消費を広めるための東京都のプロジェクト「TOKYOエシカル」にパートナーとして参加いたしました。当社は、1998年からラベルライター「テプラ」の使用済みテープカートリッジを回収し、リサイクル・リユース(再使用)を行うことで、地球環境を守る活動に取り組んでまいりました。また、ファイルの表紙ととじ具を取り外し、古くなった表紙を交換することでとじ具を再利用できるパイプ式ファイル「キングファイル スーパードッチ<脱・着>イージー」をはじめ、環境に配慮した商品を数多くラインアップしています。社会課題解決の一助として、エシカル消費につながる商品の情報発信等を通じて「TOKYOエシカル」の活動に協力し、エシカル消費の普及・啓発に取り組んでまいります。



「調達方針」「人材育成・社内環境整備方針」を制定

2023年5月、サステナビリティの向上を企業活動全般で推進するにあたり、環境や社会に配慮したサステナブルな調達を行うため、「調達方針」を制定いたしました。当方針を取引先とともに実践してまいります。また、従業員ひとりひとりと会社がともに成長することを目指して、「人材育成・社内環境整備方針」を制定いたしました。当社グループは、従業員を会社の最も大切な資産かつ成長の原動力であると考え、新たな価値の創造に挑戦するイノベーション人材を育成するとともに、従業員ひとりひとりが最大限に力を発揮し、自分らしく活躍するための社内環境を整備しています。

TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同を表明

2023年6月、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同を表明いたしました。TCFD提言の枠組みに基づき、気候変動への対応について情報開示を行っています。



「テプラ」PRO SR-R2500P ～2023年1月発売～

多くのお客様に「テプラ」PROのスマートフォン専用モデルを使っていただきたいという思いから、お求めやすい価格のラベルプリンター「テプラ」PRO SR-R2500Pを発売いたしました。4mmから18mm幅の「テプラ」PROテープカートリッジが使用でき、整理収納やお名前付けなどの幅広いシーンで活躍します。こだわりのラベルを作成できる「Hello」と、簡単操作で素早くラベルを作成できる「TEPRA LINK 2」の2つのアプリに対応しています。



「Boogie Board(ブギーボード)」BB-16・BB-17 ～2023年4月発売～

「Boogie Board(以下、ブギーボード)※1」は、付属のスタイラス(描画用のペン)や爪などで、液晶画面に直接書き込みができ、ワンタッチで消去ができる電子メモパッドです。紙に文字を書くようななめらかな書き心地が特長で、当社が2010年に販売を開始して以来、個人・法人問わずご好評をいただいています。

BB-16は、シリーズ初の2分割画面を採用したモデルです。それぞれの画面で書き込みと消去ができるので、各画面で別のメモを記入したり、対面での筆談時に質問欄と回答欄を分けて使用するなど、用途の幅が広がります。

BB-17は、スリムフレームを採用したことにより筆記面積が増え、書きやすさや文字の見やすさを向上させたモデルです。付属スタイラスのマグネット部分を本体右下に近づけるだけで画面を消去できます。

※1.「Boogie Board」は、Kent Displays,Incの登録商標です。



“推し活”アイテムシリーズ『favluv(ファブラブ)』～2023年5月発売～

昨今、アイドルやキャラクター、俳優など幅広いジャンルでお気に入り応援する“推し活”を楽しむ人が増えています。当社商品でもアイドル会報誌のファイリングに「会報ファイル 1103RY」や、アクリルスタンドの見せる収納に「フラッティ」が好評いただいていることを背景に『favluv(ファブラブ)』を開発しました。

『favluv(ファブラブ)』は、「みんなに見せたいような推し活アイテムを」という思いを込めて企画した、グッズの収納からデコレーションまでを楽しめる“推し活”アイテムシリーズです。フォトカードや会報誌を保管できる「コレクションバインダー」と、カードのデコレーションにおすすめの「デコレーションステッカー」があり、組み合わせて楽しむこともできます。



「ホルポ」ごみ箱バッグ ～2023年5月発売～

「ホルポ」は内側に専用のごみ袋がセットできる、持ち歩きに便利なポーチ型のごみ箱です。外出先で出るちょっとしたごみを衛生的に捨てることができます。第1弾として発売した「ホルポ」ごみ箱ポーチは、「2022年度グッドデザイン賞」を受賞したほか、文房具屋さん大賞2023(扶桑社)ポーチ&バッグ賞で第1位を受賞するなど、コンセプトや機能性が高く評価され、ユーザーの皆様にご好評いただいています。

シリーズ第2弾として発売した「ホルポ」ごみ箱バッグは第1弾から容量が約5倍に増え、かさばるごみも衛生的に捨てることができます。長さ調節ができるストラップ付きで、肩にかけたりベビーカーに下げても持ち歩きが可能です。ペットの散歩やあかちゃんのお出かけのほか、車内でごみ箱としてお使いいただくなどレジャーでの使用にも便利です。



おままごとキッチン ～2022年12月発売～

動かして遊べる楽しい仕掛けがたくさんついた、おままごとキッチンを発売しました。本格的な調理場を再現したキッチン側と、黒板にメニューを書いて遊ぶお店側のリバーシブル仕様になっており、お店屋さんごっこも楽しめます。付属する小物は天然木・樹脂製で、軽くてお子さまが取り扱いやすい素材です。キャスター付きのため、楽に移動することができます。



Toffy アイスクリームメーカー ～2023年4月発売～

自家製アイスクリームが手軽につくれる「Toffy アイスクリームメーカー」を発売しました。本体の保冷ポットを冷凍庫で冷やした後に、食材を入れてスイッチを入れるだけで簡単に自家製アイスが完成します。上質な味わいの本格アイスやカロリーオフのヘルシーレシピまで、自家製ならではの工夫で幅広く楽しめます。



LADONNA



おどろき、快適、仕事と暮らし



本資料に記載している業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。